



進路だより

新しい学年・クラスがスタートして2か月が経ち、先々週は文化祭でしたね。

高校総体の県予選や台風による休校などでクラス全員が揃わない日もあったにもかかわらず、みなさんの高い集中力と大きなエネルギーで、一つのものを作り上げたあの底力と団結力に、本当に驚きました。文化祭当日、marukawa ホール周辺は大いに盛り上がり、地域の方々も、辺高の盛り上がりを感じてくださっていたことと思います。

さて、文化祭のあとの静けさの中で、どこか寂しさを感じている人もいるかもしれません。また、夜遅くまで映像の編集をしたり、劇の準備をしたりと、生活リズムが崩れてしまった人もいるかもしれません。梅雨の季節でもあり、エアコンの効いた室内と蒸し暑い屋外では体調管理が難しいですが、ここからは気持ちを切り替え、来たるべき1学期期末考査や進研模試に向き合ってほしいと思います。

【3年生】受験本番に向け、ノンストップの戦いが始まります。仲間と最高の思い出を作った今、進路目標達成を目指し、学年一丸となって走り出しましょう。この1学期末をもって、仮評定が出ます。今できる最大限の努力を、この6月にぶつけましょう。

【2年生】みなさんの心と身体は、しっかりと「日常」に戻っていますか。また、「今」の学習量は、来年の自分を想像したときに十分ですか。ここからの学習（量と質）が、夏休みの成果にもつながってきます。気持ちを切り替え、次の一步を踏み出しましょう。

みなさんには進研模試でおなじみ、ベネッセの調査によると、2年生の秋の時点で、成績がよかった人（成績◎の生徒）の、実に95%以上が、既に進路希望先や興味のある学部学科系統が決定している、という結果が出ています。では成績◎集団は、どうやって狙いを定めたのか？下の「職業や大学で学びたい分野の研究」の表を見て気づきませんか？

そうです！「自分で調べ、先生や周りの人に相談した」が4割を占めています。大切なことはまずは「自分で調べ」、その上で「先生や周囲の人に相談」することです！辺高の先生方はいつでも待っていますよ！

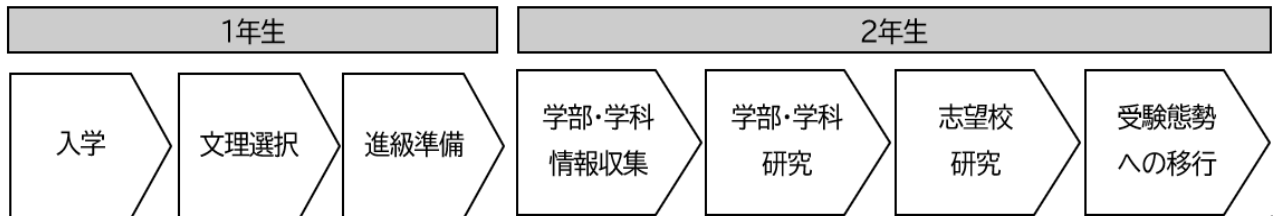
職業や大学で学びたい分野の研究（単位：％）

選択肢	あなた	成績◎	成績▲
自分で調べ、先生や周囲の人に相談した		40.9	19.9
自分で本やインターネットなどで調べた		34.1	31.4
先生や周囲の人に相談した		10.8	11.8
これから考えたいと思っている		10.0	23.0
今後考えたいが、どうしてよいかわからない		2.8	8.0
考えるように言われたが、その気にならない		1.0	4.6
考える必要がないと思っている		0.4	0.9

【1年生】高校生活最初の大きな行事を終え、クラスの緊張感もほぐれてきたことと思います。学校生活に慣れてきた今だからこそ、もう一度日々の学習習慣を見直す時です。既習事項の復習や、今学習している範囲の復習を徹底してほしいです。

進路選択の流れについて

まずは1年生の後半に向けて、文理コース（文系・理系）、総合コースのどちらに進むか、を考えていく必要があります。夏休み等を活用して、様々な進路について考えていきましょう。



さて、全学年で今月実施の模試ですが、模試には以下の4つの効果があるとされています。

- | | |
|-----------|-----------------------------|
| ① 節目の効果 | 長期間にわたる受験勉強の集中力を維持する |
| ② 自己診断の効果 | 自分の弱点や課題を見つける |
| ③ 全国区の効果 | 全国レベルで自分の実力の伸びを正確につかむ |
| ④ 試験慣れの効果 | 試験の雰囲気慣れ、実力を出しきるテクニックを身につける |

そして、**模試の復習は効果絶大**です。今年3月に本校を卒業したある生徒は、

教科学習について意識した方がよいこと

- ・ 理解しているふりをしない。間違えることを恐れない。
私自身、恥をかきたくないと思い、特に苦手教科で理解しているふりをしてしまい、わからない、解けないの連鎖が続いてしまいました。皆さんが思っているほど周りにはあなたの失敗を見ていません。そして間違えた方が記憶に残りやすいです。たくさん間違えて、たくさん学びましょう。
- ・ 模試の復習を必ず行う。
勉強は経験の積み重ねです。今回解けなかった問題は二度と間違わないという意識が、次の模試での点数を伸ばします。

と述べていました。3年生に限らず、全学年、模試を有効に活用しましょう。

◎復習中心の学習が良い

予習 ⇒ 授業 ⇒ 復習（その日のうちに）⇒ 復習（1週間後）⇒ 覚え込み

◎やらず嫌いで終わらない

とにかくやってみる ⇒ できた！ ⇒ 脳が楽しいと感じる！ ⇒ やる気が出る

小さな努力の積み重ねが、将来の大きな選択肢につながります。

まずは今日の1時間の授業、1時間の家庭学習から大事に過ごしていきましょう。